



## 2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月14日

上場会社名 株式会社高見沢サイバネティックス 上場取引所 東  
 コード番号 6424 URL <https://www.tacy.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高見澤 和夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 中村 淑寛 (TEL) 03-3227-3361  
 定時株主総会開催予定日 2020年6月26日 配当支払開始予定日 2020年6月29日  
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月29日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期の連結業績 (2019年4月1日～2020年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	16,481	38.6	1,240	—	1,205	—	827	—
2019年3月期	11,889	13.4	△619	—	△660	—	△486	—

(注) 包括利益 2020年3月期 773百万円(—%) 2019年3月期 △507百万円(—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	188.19	—	31.8	7.5	7.5
2019年3月期	△110.69	—	△19.3	△4.3	△5.2

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 一百万円 2019年3月期 一百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	16,152	2,965	18.4	674.15
2019年3月期	15,883	2,235	14.1	508.20

(参考) 自己資本 2020年3月期 2,965百万円 2019年3月期 2,235百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	1,206	△240	△938	2,944
2019年3月期	445	△76	△161	2,917

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00	43	—	1.8
2020年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00	65	8.0	2.5
2021年3月期 (予想)	—	0.00	—	10.00	10.00		—	

(注) 2020年3月期 期末配当金の内訳 普通配当 10円00銭 記念配当 5円00銭

### 3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、現時点で新型コロナウイルス感染症の拡大が事業活動及び経営成績に与える影響を合理的に見積ることが困難であることから未定としております。

今後、合理的に見積ることが可能となった時点で速やかに開示いたします。

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
 新規 一社（社名） 一、除外 一社（社名） 一
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
  - ② ①以外の会計方針の変更： 無
  - ③ 会計上の見積りの変更： 無
  - ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期	4,525,000株	2019年3月期	4,525,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期	126,396株	2019年3月期	126,369株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	4,398,612株	2019年3月期	4,398,631株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	14,408	47.9	1,149	—	1,123	—	775	—
2019年3月期	9,744	16.7	△676	—	△703	—	△522	—
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2020年3月期	176.24		—					
2019年3月期	△118.82		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭		円 銭	円 銭
2020年3月期	13,727	—	3,049	—	22.2	693.22	—
2019年3月期	13,182	—	2,395	—	18.2	544.52	—

(参考) 自己資本 2020年3月期 3,049百万円 2019年3月期 2,395百万円

2. 2021年3月期の個別業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

2021年3月期の個別業績予想につきましては、現時点で新型コロナウイルス感染症の拡大が事業活動及び経営成績に与える影響を合理的に見積ることが困難であることから未定としております。今後、合理的に見積ることが可能となった時点で速やかに開示いたします。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルスによる影響を現段階において合理的に算定することが困難なことから、未定としております。今後、合理的に見積ることが可能となった時点で速やかに開示いたします。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	11
(連結貸借対照表関係)	13
(連結損益計算書関係)	13
(連結包括利益計算書関係)	14
(連結株主資本等変動計算書関係)	15
(セグメント情報等)	16
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. 個別財務諸表	17
(1) 貸借対照表	17
(2) 損益計算書	19
(3) 株主資本等変動計算書	20

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、通商問題や中国経済の動向など、海外経済の不安定要素が存在するなか、雇用、所得環境の改善などにより緩やかに回復しておりましたが、2020年初頭より新型コロナウイルス感染症が急速に拡大し、先行き不透明な状況で推移しました。

この様な経済環境のもと、当社グループは、自動券売機・ICカード自動化機器等の駅務システムやホームドアシステムを中心とした「交通システム機器」、金融・汎用機器向けユニットを中心とした「メカトロ機器」、セキュリティシステム、防災計測システム及びパーキングシステムを中心とした「特機システム機器」の専門メーカーとして、鋭意営業活動の展開に注力してまいりました。

また、技術部門及び生産部門におきましては、2019年4月に社内加工設備の更新を行い、試作品の作成から製品の量産化までに掛かる期間の短縮と、部品の内製化による生産コストの削減に向けた取り組みを行ってまいりました。

このように諸施策を積極的に推進してまいりました結果、主に交通システム機器において、自動券売機をはじめとする出改札関連機器の大型案件対応や機器の改造等により売り上げが増加したこと、また、特機システム機器が堅調に推移したことなどにより、当連結会計年度の売上高は164億8千1百万円（前連結会計年度比38.6%増）となりました。

また、損益面につきましては、売上高の増加、売上原価率の良化等により、営業利益12億4千万円（前連結会計年度は6億1千9百万円の損失）、経常利益12億5百万円（同6億6千万円の損失）、親会社株主に帰属する当期純利益8億2千7百万円（同4億8千6百万円の損失）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は161億5千2百万円となり、前連結会計年度末と比べ2億6千9百万円増加しました。主な要因は、受取手形及び売掛金の増加4億8千7百万円等であります。

負債は131億8千7百万円となり、前連結会計年度に比べ4億6千万円の減少となりました。主な要因は、借入金の減少5億5百万円、受注損失引当金の減少3億3千4百万円等であります。

純資産は29億6千5百万円となり、前連結会計年度末と比べ7億2千9百万円の増加となりました。主な要因は、利益剰余金の増加7億8千3百万円であります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末と比べて2千7百万円増加し、29億4千4百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果により獲得した資金は、前連結会計年度に比べ7億6千1百万円増加し、12億6百万円(前年同期は4億4千5百万円の獲得)となりました。

これは主に、税金等調整前当期純利益11億2千1百万円、減価償却費6億6千3百万円、売上債権の増加額4億8千7百万円、たな卸資産の増加額1億7千5百万円、仕入債務の増加額3千4百万円、受注損失引当金の減少額3億3千4百万円等を計上したことによるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果により使用した資金は、前連結会計年度に比べ1億6千4百万円増加し、2億4千万円(前年同期は7千6百万円の使用)となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出2億1千5百万円等を計上したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果により使用した資金は、前連結会計年度に比べ7億7千7百万円増加し、9億3千8百万円(前年同期は1億6千1百万円の使用)となりました。

これは主に、リース債務の返済による支出3億8百9万円、短期借入金の純減少額4億1千5百万円、長期借入金の返済による支出9千万円等を計上したことによるものであります。

(4) 今後の見通し

今後のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行により、極めて厳しい状況が見込まれており、この影響が長期化すると、企業収益や設備投資などへの影響も懸念され、当社グループを取り巻く環境も不透明な状況が続くものと予想されます。

このような状況のなか、当社グループは、交通システム機器、メカトロ機器、特機システム機器の各部門において次のとおり事業を展開してまいります。

交通システム機器部門におきましては、主力製品の出改札機器(自動券売機、ICカードチャージ機等)とホームドアの拡販に努めてまいります。

また、当社は現在、大阪市高速電気軌道株式会社(Osaka Metro)様が2019年12月より実施している顔認証を用いた「次世代改札機」の実証実験に参加しています。今後も交通システム機器の分野において、新たな取り組みを行ってまいります。

メカトロ機器部門におきましては、世界51ヶ国、310金種に対応した硬貨処理装置「グローバルコインユニット」を主力とし、中国を中心に東南アジア各国への納入実績が増えています。引き続き、新型コロナウイルス感染症に対する各国の対応に留意しつつ、上海駐在員事務所を拠点としながら、東南アジア、ヨーロッパ、中南米など、海外市場の展開に注力してまいります。

特機システム機器部門におきましては、2025年大阪万博の開催が決定しており、セキュリティシステム、防災計測システム、パーキングシステムの各事業において引き続き需要が見込まれることから、営業活動の強化に努めてまいります。

また、政府より新しい一万円、五千円、千円紙幣及び500円硬貨の発行が発表されております。当社グループにおきましては、本件について適切に対応できる体制を整えてまいります。

なお、2021年3月期の業績の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染拡大により、当社グループ業績への影響が不確定であり、現時点で業績予想の合理的な算定が困難であるため、開示をしておりません。今後の動向により、合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当連結グループは、日本基準を採用しております。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,917,145	2,944,316
受取手形及び売掛金	※3 4,880,070	※3 5,367,680
リース投資資産	15,038	11,098
商品及び製品	698,390	819,760
仕掛品	899,585	881,682
原材料及び貯蔵品	1,064,856	1,137,024
その他	115,121	128,452
流動資産合計	10,590,209	11,290,016
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	999,097	968,867
工具、器具及び備品（純額）	534,475	439,603
土地	804,317	804,317
リース資産（純額）	1,020,654	952,431
その他（純額）	13,818	102,170
有形固定資産合計	※1 3,372,362	※1 3,267,390
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	※2 460,803	※2 361,582
繰延税金資産	986,589	799,577
退職給付に係る資産	55,920	43,562
その他	338,183	350,987
貸倒引当金	△15,700	△33,476
投資その他の資産合計	1,825,796	1,522,233
固定資産合計	5,292,802	4,862,545
資産合計	15,883,011	16,152,561

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	※3 3,333,585	※3 3,358,968
短期借入金	5,010,000	4,744,998
リース債務	408,391	373,459
未払法人税等	113,152	112,420
賞与引当金	152,621	301,571
受注損失引当金	347,989	13,914
その他	521,292	830,590
流動負債合計	9,887,031	9,735,923
固定負債		
長期借入金	465,000	225,000
リース債務	724,028	698,147
退職給付に係る負債	2,268,383	2,254,734
長期未払金	74,277	70,808
繰延税金負債	35,911	28,650
資産除去債務	40,817	42,438
その他	152,172	131,541
固定負債合計	3,760,590	3,451,319
負債合計	13,647,622	13,187,243
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	700,700	700,700
資本剰余金	722,424	722,424
利益剰余金	793,374	1,577,182
自己株式	△96,885	△96,922
株主資本合計	2,119,613	2,903,384
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	153,544	70,625
退職給付に係る調整累計額	△37,768	△8,692
その他の包括利益累計額合計	115,775	61,933
純資産合計	2,235,389	2,965,317
負債純資産合計	15,883,011	16,152,561

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	11,889,763	16,481,125
売上原価	※1,※2 10,145,004	※1,※2 12,629,389
売上総利益	1,744,759	3,851,735
販売費及び一般管理費	※3,※4 2,364,479	※3,※4 2,611,107
営業利益又は営業損失(△)	△619,720	1,240,627
営業外収益		
受取利息	291	287
受取配当金	8,020	7,930
不動産賃貸料	9,360	9,360
受取補償金	—	9,433
その他	6,829	7,723
営業外収益合計	24,501	34,735
営業外費用		
支払利息	52,843	51,884
不動産賃貸費用	10,634	12,410
その他	2,248	5,096
営業外費用合計	65,725	69,391
経常利益又は経常損失(△)	△660,944	1,205,970
特別損失		
固定資産除却損	※5 10,862	※5 65,463
減損損失	—	※6 18,714
特別損失合計	10,862	84,177
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	△671,807	1,121,793
法人税、住民税及び事業税	98,628	106,354
法人税等調整額	△283,567	187,643
法人税等合計	△184,939	293,998
当期純利益又は当期純損失(△)	△486,868	827,794
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に 帰属する当期純損失(△)	△486,868	827,794

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	△486,868	827,794
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△23,964	△82,918
退職給付に係る調整額	3,773	29,075
その他の包括利益合計	※ △20,190	※ △53,842
包括利益	△507,058	773,952
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△507,058	773,952

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	700,700	722,424	1,324,228	△96,885	2,650,468
当期変動額					
剰余金の配当			△43,986		△43,986
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△486,868		△486,868
自己株式の取得				—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△530,854	—	△530,854
当期末残高	700,700	722,424	793,374	△96,885	2,119,613

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	177,508	△41,541	135,966	2,786,434
当期変動額				
剰余金の配当				△43,986
親会社株主に帰属する当期純損失(△)				△486,868
自己株式の取得				—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△23,964	3,773	△20,190	△20,190
当期変動額合計	△23,964	3,773	△20,190	△551,045
当期末残高	153,544	△37,768	115,775	2,235,389

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	700,700	722,424	793,374	△96,885	2,119,613
当期変動額					
剰余金の配当			△43,986		△43,986
親会社株主に帰属する当期純利益			827,794		827,794
自己株式の取得				△37	△37
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	783,808	△37	783,771
当期末残高	700,700	722,424	1,577,182	△96,922	2,903,384

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	153,544	△37,768	115,775	2,235,389
当期変動額				
剰余金の配当				△43,986
親会社株主に帰属する当期純利益				827,794
自己株式の取得				△37
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△82,918	29,075	△53,842	△53,842
当期変動額合計	△82,918	29,075	△53,842	729,928
当期末残高	70,625	△8,692	61,933	2,965,317

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益 又は税金等調整前当期純損失 (△)	△671,807	1,121,793
減価償却費	644,035	663,661
賞与引当金の増減額 (△は減少)	77,897	148,950
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	350	17,776
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	4,465	△13,649
受取利息及び受取配当金	△8,311	△8,218
支払利息	52,843	51,884
有形固定資産除却損	10,862	65,463
減損損失	—	18,714
売上債権の増減額 (△は増加)	△260,720	△487,610
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△322,267	△175,633
仕入債務の増減額 (△は減少)	844,102	34,005
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	347,989	△334,075
その他	△145,220	254,023
小計	574,219	1,357,085
利息及び配当金の受取額	8,312	8,211
利息の支払額	△52,997	△51,817
法人税等の支払額	△84,502	△106,558
営業活動によるキャッシュ・フロー	445,032	1,206,921
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△4,334	△4,427
有形固定資産の取得による支出	△52,503	△215,921
無形固定資産の取得による支出	△19,856	△21,074
その他	487	644
投資活動によるキャッシュ・フロー	△76,206	△240,778
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	550,000	△415,002
長期借入金の返済による支出	△260,000	△90,000
リース債務の返済による支出	△407,944	△389,945
自己株式の取得による支出	—	△37
配当金の支払額	△43,986	△43,986
財務活動によるキャッシュ・フロー	△161,930	△938,971
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	206,894	27,171
現金及び現金同等物の期首残高	2,710,250	2,917,145
現金及び現金同等物の期末残高	2,917,145	2,944,316

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

1. 連結の範囲に関する事項

(1) 連結子会社の数 1社

連結子会社名

株高見沢サービス

(2) 非連結子会社の名称等

非連結子会社名

株高見沢メックス

株高見沢ソリューションズ

(連結の範囲から除いた理由)

非連結子会社は小規模であり、総資産、売上高、当期純損益及び利益剰余金等は、いずれも連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないので連結の範囲から除外しております。

2. 持分法の適用に関する事項

持分法を適用していない非連結子会社株高見沢メックス及び株高見沢ソリューションズは、当期純損益及び利益剰余金等からみて、持分法の対象から除いても連結財務諸表に及ぼす影響が軽微であり、かつ、全体としても重要性がないため、持分法の適用範囲から除外しております。

3. 連結子会社の事業年度等に関する事項

連結子会社の事業年度の末日は、連結決算日と一致しております。

4. 会計方針に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券

1) その他有価証券

時価のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

時価のないもの

移動平均法による原価法

② たな卸資産

1) 商品・製品

個別原価法及び総平均法による原価法(連結貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

2) 半製品・原材料

総平均法による原価法(連結貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

3) 仕掛品

個別原価法(連結貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

4) 貯蔵品

最終仕入原価法

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

① 有形固定資産(リース資産を除く)

定率法(ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法)を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物及び構築物 3～50年

工具器具備品 2～20年

② 無形固定資産(リース資産を除く)

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

③ リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

(3) 重要な引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、将来の支給見込額のうち当連結会計年度負担額を計上しております。

③ 受注損失引当金

受注案件に係る損失に備えるため、当連結会計年度末において将来の損失発生が見込まれ、かつ当該損失額を合理的に見積もることが可能なものについて損失見込額を引当計上しております。

(4) 退職給付に係る会計処理の方法

① 退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当連結会計年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

② 数理計算上の差異の費用処理方法

数理計算上の差異については、各連結会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(5年)による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌連結会計年度から費用処理しております。

(5) 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

(6) その他連結財務諸表作成のための重要な事項

① 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

## (連結貸借対照表関係)

## ※1. 有形固定資産の減価償却累計額

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
	6,701,841千円	5,885,891千円

## ※2. 非連結子会社に対するものは、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
投資有価証券	13,138千円	13,138千円

## ※3 期末日満期手形の会計処理については、満期日に決済が行われたものとして処理しております。

なお、前連結会計年度末日が金融機関の休日でしたが、満期日に決済が行われたものとして処理しております。  
期末日満期手形の金額は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
受取手形	74,619千円	—千円
支払手形	185,162	—

## (連結損益計算書関係)

## ※1. 期末たな卸高は収益性の低下に伴う簿価切下後の金額であり、次のたな卸資産評価損が売上原価に含まれております。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
	655,193千円	87,989千円

## ※2. 売上原価に含まれる受注損失引当金繰入額(△は戻入額)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
	347,989千円	△334,075千円

## ※3. 販売費及び一般管理費の主要な費目と金額は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
給料	881,130千円	867,242千円
試験研究費	412,196	488,169
賞与引当金繰入額	53,443	102,444
退職給付費用	78,614	83,872
貸倒引当金繰入額	—	17,141

## ※4. 研究開発費の総額

一般管理費に含まれる研究開発費

前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
412,196千円	488,169千円

## ※5. 固定資産除却損の主なものは、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
建物及び構築物	5,252千円	1,083千円
機械及び装置	—	2,496
工具器具備品	5,165	61,388
リース資産	444	494
計	10,862	65,463

## ※6. 減損損失

当連結会計年度において、当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上しました。

当社グループは、当社グループにて運営管理している駐輪場について、概ね独立したキャッシュ・フローを生み出す最小の単位によって資産のグルーピングを行っております。

当連結会計年度において、収益性が低下した資産グループ3件を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しました。

地域	主な用途	種類	減損損失
福岡県	駐輪場	リース資産	5,570千円
東京都	駐輪場	リース資産	8,847
千葉県	駐輪場	リース資産	4,296

当資産グループの回収可能価額は、使用価値にて算定しており将来キャッシュ・フローを1.52%で割り引いて算定しております。

(連結包括利益計算書関係)

## ※ その他の包括利益に係る組替調整額及び税効果額

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
その他有価証券評価差額金：		
当期発生額	△32,878千円	△103,643千円
組替調整額	—	—
税効果調整前	△32,878	△103,643
税効果額	8,914	20,725
その他有価証券評価差額金	△23,964	△82,918
退職給付に係る調整額：		
当期発生額	△11,166	17,435
組替調整額	16,605	24,473
税効果調整前	5,439	41,908
税効果額	△1,665	△12,832
退職給付に係る調整額	3,773	29,075
その他の包括利益合計	△20,190	△53,842

(連結株主資本等変動計算書関係)

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

## 1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当連結会計年度期首 株式数(株)	当連結会計年度増加 株式数(株)	当連結会計年度減少 株式数(株)	当連結会計年度末 株式数(株)
発行済株式				
普通株式	4,525,000	—	—	4,525,000
合計	4,525,000	—	—	4,525,000
自己株式				
普通株式	126,369	—	—	126,369
合計	126,369	—	—	126,369

## 2. 配当に関する事項

## (1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2018年6月28日 定時株主総会	普通株式	43,986	10	2018年3月31日	2018年6月29日

## (2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2019年6月27日 定時株主総会	普通株式	43,986	利益剰余金	10	2019年3月31日	2019年6月28日

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

## 1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当連結会計年度期首 株式数(株)	当連結会計年度増加 株式数(株)	当連結会計年度減少 株式数(株)	当連結会計年度末 株式数(株)
発行済株式				
普通株式	4,525,000	—	—	4,525,000
合計	4,525,000	—	—	4,525,000
自己株式				
普通株式 (注) 1	126,369	27	—	126,396
合計	126,369	27	—	126,396

(注) 1. 普通株式の自己株式の株式数の増加27株は、単元未満株式の買取りによる増加であります。

## 2. 配当に関する事項

## (1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2019年6月27日 定時株主総会	普通株式	43,986	10	2019年3月31日	2019年6月28日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2020年6月26日 定時株主総会	普通株式	65,979	利益剰余金	15	2020年3月31日	2020年6月29日

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

セグメント情報

I 前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

当連結グループは、電子制御機器の製造販売及びこれら付随業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

当連結グループは、電子制御機器の製造販売及びこれら付随業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	508円20銭	674円15銭
1株当たり当期純利益又は当期純損失(△)	△110円69銭	188円19銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
2. 1株当たり当期純利益又は当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は当期純損失(△) (千円)	△486,868	827,794
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益又は当期純損失(△)(千円)	△486,868	827,794
普通株式の期中平均株式数(株)	4,398,631	4,398,612

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. 個別財務諸表

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,335,452	2,396,101
受取手形	329,289	292,285
売掛金	4,120,606	4,711,976
リース投資資産	12,604	8,077
商品及び製品	622,731	756,429
仕掛品	899,500	881,242
原材料及び貯蔵品	759,888	844,915
前払費用	21,964	22,153
その他	54,610	63,889
流動資産合計	9,156,648	9,977,070
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,198,474	2,210,377
減価償却累計額	△1,251,042	△1,289,166
建物(純額)	947,431	921,211
構築物	127,031	127,931
減価償却累計額	△81,403	△85,562
構築物(純額)	45,628	42,368
機械及び装置	123,682	189,630
減価償却累計額	△113,501	△90,576
機械及び装置(純額)	10,181	99,054
車両運搬具	11,407	11,877
減価償却累計額	△7,770	△8,761
車両運搬具(純額)	3,636	3,116
工具、器具及び備品	4,235,412	3,260,482
減価償却累計額	△3,718,902	△2,834,562
工具、器具及び備品(純額)	516,510	425,919
土地	755,972	755,972
リース資産	249,103	320,300
減価償却累計額	△187,047	△217,130
リース資産(純額)	62,056	103,170
有形固定資産合計	2,341,416	2,350,813
無形固定資産		
ソフトウェア	55,068	40,036
電話加入権	5,976	5,976
その他	1,749	1,510
無形固定資産合計	62,794	47,523

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
<b>投資その他の資産</b>		
リース投資資産	17,026	16,045
投資有価証券	408,714	317,494
関係会社株式	103,138	103,138
敷金及び保証金	209,630	210,220
繰延税金資産	893,806	716,080
破産更生債権等	—	17,141
貸倒引当金	△10,300	△27,751
投資その他の資産合計	1,622,017	1,352,369
固定資産合計	4,026,228	3,750,706
<b>資産合計</b>	<b>13,182,877</b>	<b>13,727,777</b>
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形	1,198,215	1,204,302
買掛金	2,096,709	2,250,232
短期借入金	3,950,000	3,650,000
1年内返済予定の長期借入金	90,000	190,000
リース債務	40,119	42,750
未払金	158,467	336,026
未払費用	233,336	334,977
未払法人税等	96,605	105,657
前受金	14,910	9,324
預り金	30,119	48,886
賞与引当金	116,952	230,192
受注損失引当金	347,989	13,914
流動負債合計	8,373,426	8,416,265
<b>固定負債</b>		
長期借入金	415,000	225,000
リース債務	57,712	92,817
長期末払金	70,077	66,608
退職給付引当金	1,868,296	1,874,608
資産除去債務	3,231	3,288
固定負債合計	2,414,318	2,262,322
負債合計	10,787,744	10,678,587
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	700,700	700,700
<b>資本剰余金</b>		
資本準備金	722,424	722,424
資本剰余金合計	722,424	722,424
<b>利益剰余金</b>		
<b>その他利益剰余金</b>		
繰越利益剰余金	931,656	1,662,898
利益剰余金合計	931,656	1,662,898
自己株式	△96,885	△96,922
株主資本合計	2,257,895	2,989,100
<b>評価・換算差額等</b>		
その他有価証券評価差額金	137,236	60,089
評価・換算差額等合計	137,236	60,089
純資産合計	2,395,132	3,049,190
<b>負債純資産合計</b>	<b>13,182,877</b>	<b>13,727,777</b>

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	9,744,219	14,408,323
売上原価		
商品及び製品期首たな卸高	553,479	622,731
当期商品仕入高	592,947	697,665
当期製品製造原価	8,019,259	10,440,505
合計	9,165,686	11,760,902
他勘定振替高	172,618	99,529
商品及び製品期末たな卸高	622,731	756,429
売上原価合計	8,370,336	10,904,943
売上総利益	1,373,882	3,503,380
販売費及び一般管理費	2,050,820	2,353,921
営業利益又は営業損失(△)	△676,937	1,149,458
営業外収益		
受取利息	272	275
受取配当金	7,798	7,670
不動産賃貸料	9,603	9,603
受取補償金	—	5,636
その他	4,323	4,908
営業外収益合計	21,997	28,095
営業外費用		
支払利息	36,471	37,754
不動産賃貸費用	11,080	12,907
その他	1,260	3,725
営業外費用合計	48,811	54,387
経常利益又は経常損失(△)	△703,751	1,123,167
特別損失		
固定資産除却損	10,138	62,110
特別損失合計	10,138	62,110
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	△713,890	1,061,056
法人税、住民税及び事業税	79,300	90,344
法人税等調整額	△270,554	195,484
法人税等合計	△191,254	285,828
当期純利益又は当期純損失(△)	△522,636	775,228

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金		利益剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	700,700	722,424	722,424	1,498,279	1,498,279
当期変動額					
剰余金の配当				△43,986	△43,986
当期純損失(△)				△522,636	△522,636
自己株式の取得					
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	—	△566,622	△566,622
当期末残高	700,700	722,424	722,424	931,656	931,656

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額等 合計	
当期首残高	△96,885	2,824,518	165,176	165,176	2,989,695
当期変動額					
剰余金の配当		△43,986			△43,986
当期純損失(△)		△522,636			△522,636
自己株式の取得	—	—			—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			△27,940	△27,940	△27,940
当期変動額合計	—	△566,622	△27,940	△27,940	△594,563
当期末残高	△96,885	2,257,895	137,236	137,236	2,395,132

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金		利益剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	700,700	722,424	722,424	931,656	931,656
当期変動額					
剰余金の配当				△43,986	△43,986
当期純利益				775,228	775,228
自己株式の取得					
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	—	731,241	731,241
当期末残高	700,700	722,424	722,424	1,662,898	1,662,898

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額等 合計	
当期首残高	△96,885	2,257,895	137,236	137,236	2,395,132
当期変動額					
剰余金の配当		△43,986			△43,986
当期純利益		775,228			775,228
自己株式の取得	△37	△37			△37
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			△77,146	△77,146	△77,146
当期変動額合計	△37	731,204	△77,146	△77,146	654,057
当期末残高	△96,922	2,989,100	60,089	60,089	3,049,190